

<対策のポイント>

国民に安心で高品質な水産物を安定的に供給し、持続的に発展する強靱な水産業を実現していくため、**海洋環境の変化に適応した漁場整備や藻場の保全・創造、魚種変化等に対応する漁港整備、拠点漁港等の生産・流通機能の再編・強化や養殖生産拠点の生産力強化**を推進します。併せて、**漁港施設の耐震・耐津波・耐波浪及び長寿命化対策**を推進します。さらに、**漁村の活性化や漁港の利用促進のため、就労環境改善対策や漁村インフラの整備等**を推進します。

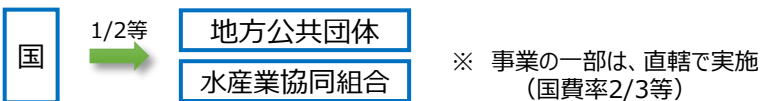
<事業目標>

- 水産物の流通拠点となる漁港において、総合的な衛生管理体制の下で取り扱われる水産物の取扱量の割合を増加
- 流通・防災の拠点となる漁港等のうち、地震・津波に対する主要施設の安全性が確保された漁港の割合を増加

<事業の内容>

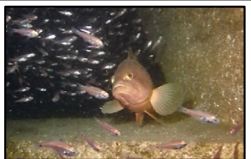
- 1. 海洋環境の変化に適応した持続可能な生産基盤整備**
- ① 水産資源の回復を図るため、**海洋環境の変動に伴う魚種変化等に対応した漁場の整備及び藻場・干潟の保全・造成等**を推進します。
 - ② **魚種・漁法の変化に対応した漁港の受入体制の構築**に向け、陸揚げから流通・加工までの一体的な施設整備を推進します。
- 2. 生産力・競争力強化のための水産業の拠点形成対策**
- ① 価格形成能力の向上や生産・流通の効率化に向け、**拠点漁港等における漁船大型化への対応や衛生管理対策、出荷調整機能等の再編・強化**を推進します。
 - ② 養殖生産拠点の生産力強化のため、**消波堤等の整備や漁港の水域・陸域の活用促進による養殖適地の拡大・確保**とともに、**効率的な出荷体制の構築等**に対応した一体的な施設整備を推進します。
- 3. 災害リスクとインフラ老朽化に対応した漁港施設の強靱化対策**
- ① 大規模地震・津波や頻発化・激甚化する台風・低気圧災害等に対応するため、**漁港施設の耐震・耐津波・耐浪化による防災減災対策**を推進します。
 - ② 将来にわたり漁港機能を持続的に発揮するため、維持管理の効率化やライフサイクルコストの縮減に資する**漁港施設の長寿命化対策**を推進します。
- 4. 漁村の活性化と漁港活用促進のための環境整備**
- ① 地域の漁業実態に即した、浮体式係船岸等の整備による**漁港の就労環境改善対策等**を推進します。
 - ② 漁村における漁業集落排水施設等の**生活環境改善対策等**を推進します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

海洋環境の変化に適応した持続可能な生産基盤整備



魚種変化に対応した漁場整備



藻場の造成



魚種変化に対応した屋根付き岸壁の整備

生産力・競争力強化のための水産業の拠点形成対策



漁船の大型化に対応した岸壁の整備



流通機能強化、衛生管理に対応した荷さばき所の整備

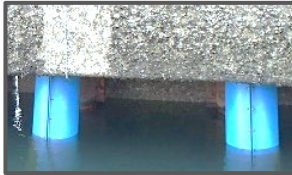


大規模養殖の展開を可能にする静穏水域の創出

災害リスクとインフラ老朽化に対応した漁港施設の強靱化対策



防波堤の嵩上げによる越波対策



老朽化した岸壁の長寿命化対策

漁村の活性化と漁港活用促進のための環境整備



陸揚げの軽労化に資する浮体式係船岸の整備

[お問い合わせ先] 水産庁計画・海業政策課 (03-3502-8491)